

ぶどうの木さんの 昼食ボランティア



6月21日は、ぶどうの木さんによる昼食ボランティアの日でした。今回はカレーライスを
作って下さると聞き、利用者さんも職員も楽しみにしていました。当日は7名のボランティア
さんが来所され、お昼の時間になると部屋中にカレーの香りが漂っていました。他にも、サラ
ダやデザートまで準備していただき、お腹いっぱいになりました。ぶどうの木さんと一緒に
テーブルを囲みみんなでお話をしながら楽しい食事の時間となりました。「おいしかった。」
「おかわりできてよかった。」などの声が聞けました。残念ながらぶどうの木さんの昼食ボラ
ンティアは今回が最後とのことでさびしい思いもありますが、今までのご厚意に感謝の気持ち
でいっぱいです。ありがとうございました。

ジョブカレ屋上ガーデニング日記

ジョブカレのプログラムとして、屋上でトマト、ピーマン、ゴーヤ、アサガオを育てています。ひとり一つずつ担当し、責任を持って、毎朝各自水やりを行なっています。「大きくなってきた!」「少し実がついてきたかな」など育てる楽しみも日々感じています。



UCC 工場見学

6月15日、ジョブカレで「UCC上島珈琲株式会社滋賀工場」の見学に行きました。今回の見学は「働く」をテーマとして行いました。見学を通して、一つの工場の中でも様々な職種、勤務体系があることを知り、自分にはどんなことが出来そうかななどを考える良いきっかけになりました。今後も職場見学をしていき、仕事や就職へのイメージを持つことや意欲に繋がればと思います。



日々是好日~このごろ思うこと~

夏に肉まんを思い出す訳

特別支援学校を卒業後、ある会社に就職したシンゴ君を訪問したのは6月の終わりだった。彼は、仕事の手を止めて私に120円を差し出した。「肉まん120円だから買って」と。高等部3年の冬休み、長い実習をして内定した会社。毎日休まず、電車とバスを乗り継いで1時間以上の道のりを通っていた。寒くて広い工場の片隅で汗していた彼を見て、その厳しさや通勤の不便さに、実習が続くか不安だった。久しぶりに再会した彼は、変わらぬ笑顔で手際よく動いていた。私は冬の約束を思い出し胸が熱くなった。「帰りのバス待ってるとき社長さんが肉まんくれたんだ。温かった。ここに就職したら自分のお金で買う」「良かったね。頑張ってるの良い事があるんだね。美味しかったでしょ」「給料もらったら買ってあげる。絶対!約束!」シンゴ君はその会話を覚えていたのだ。私は肉まん代120円を肉まんに代える事ができず、16年御守りのように持ち歩いている。

グロー能登川 ほほえみまつり開催日 お知らせ

今年も納涼祭を開催します。

日時：8月24日(木) 17時~19時半

場所：能登川作業所

ステージ発表や屋台など

あります。詳細は来月号

でお知らせします。

どうぞお楽しみに!!



7月の予定

5日 健康診断

6日 ジョブカレ主催BBQ!

24日 “先輩の話を聞こう!”

~一昨年就職された先輩がジョブカレに来られ、自分の経験や仕事などのお話をしてくれます!~

